

災害対応 共同で確認

県内地銀 3 行

岩手銀行（高橋真裕頭取）、北日本銀行（佐藤安紀頭取）、東北銀行（浅沼新頭取）は12日、東日本大震災級の災害発生を想定した共同の机上訓練を初めて



実施する。災害時の事業継続計画（BCP）は各行がそれぞれ持っているが、それを一歩進めた取り組み。先の震災で相互連携した経験も契機となり、県内の地銀全体で非常時の金融機能維持に向けた対応を確認する。

12日、初の机上訓練

本県地銀3行の共同訓練は、大規模災害が発生し緊急に協力し合う必要が生じた状況で、有効な対応を構築しているのが狙い。業界横断的にBCPの実効性を確認する意味で、ストリートワイド

訓練と呼ばれる。12日は各行の担当者

機能維持へ連携強化

が岩手銀行に集まり、店舗の被災やライフラ



事業継続計画（BCP）企業

が災害やテロなど緊急事態が起った場合に備え、損害を最小限に抑えながら事業を継続、または早期復旧するための方法、手段を取りまとめた